



新ゆうゆう5月31日オープン



目次

- 病院機能評価 Ver.6 認定されました … 2
- 患者満足度調査の結果について …… 3
- ネットワーク
中島耳鼻咽喉科医院 …………… 4
泰阜村診療所 …………… 5
- 医療コンサルジユを
配置しました … 4～5
- がんの医療連携と地域連携
クリティカルパスについて … 6
- 検査の窓 …………… 7
肝臓の検査値
- 話題の広場 …………… 7
看護の日
いいだ人形劇フェスタ2010
- ご案内 …………… 8
市立病院祭のご案内
- 職場紹介 …………… 8
助産師外来の紹介
- 新任医師の紹介 …………… 8

飯田市立病院 基本理念

私たちは、地域の皆さんの健康を支え信頼される医療を実践します

飯田市立病院 基本方針

- 1 私たちは、安全・安心で良質な医療を提供します
- 2 私たちは、患者さんの権利と意思を尊重し、地域の皆さんに開かれた病院づくりを行います
- 3 私たちは、地域の保健、医療、福祉機関と密接に連携します
- 4 私たちは、教育・研修機能を高め、医療水準の向上と人間性豊かな医療人の育成に努めます
- 5 私たちは、公共性と経済性を考慮し、健全な病院経営に努めます

飯田市立病院 理念行動指針

私たちは、誠意 熱意 創意をもって医療を実践します



更新された認定証

病院機能評価

Ver.6 認定されました

当院はこの度(財)日本医療機能評価機構より「病院機能評価認定病院」として更新認定を受けました。

2000年にバージョン(以下Ver) 3.1で初めて受審して以降、2005年にVer4.0、そしてこの度Ver.6.0で2回目の更新となりました。

病院機能評価は、様々な分野での第三者評価を行うことによって、病院の現状認識と改善を行うことを目的としています。

- | | | |
|-------------|--------------------------|-------------------------|
| 第1領域 | 病院組織の運営と地域における役割 | … 病院の基本方針などを明確にします。 |
| 第2領域 | 患者の権利と安全の確保 | … 患者の権利、医療安全を確保します。 |
| 第3領域 | 療養環境と患者サービス | … 快適な療養環境・患者サービスを考えます。 |
| 第4領域 | 医療提供の組織と運営 | … 診療の運営について充実させます。 |
| 第5領域 | 医療の質と安全のためのケアプロセス | … 入院診療の質と安全を問います。 |
| 第6領域 | 病院運営管理の合理性 | … 財務・施設など総合的な管理体制を問います。 |

以上の項目について、担当職員延べ100名余が、約1年間の期間をかけ討議と準備を重ねました。審査は7名の審査員により、2010年1月14日から16日までの3日間に渡り行われました。この結果、2010年5月7日に認定される運びとなりました。

今後も、より質の高い医療サービスを提供するために尽力したいと思いますのでよろしくお願い致します。



病棟ナースステーションへの訪問



特殊浴室への訪問



審査会場にて説明する 千賀 脩 院長

患者満足度調査

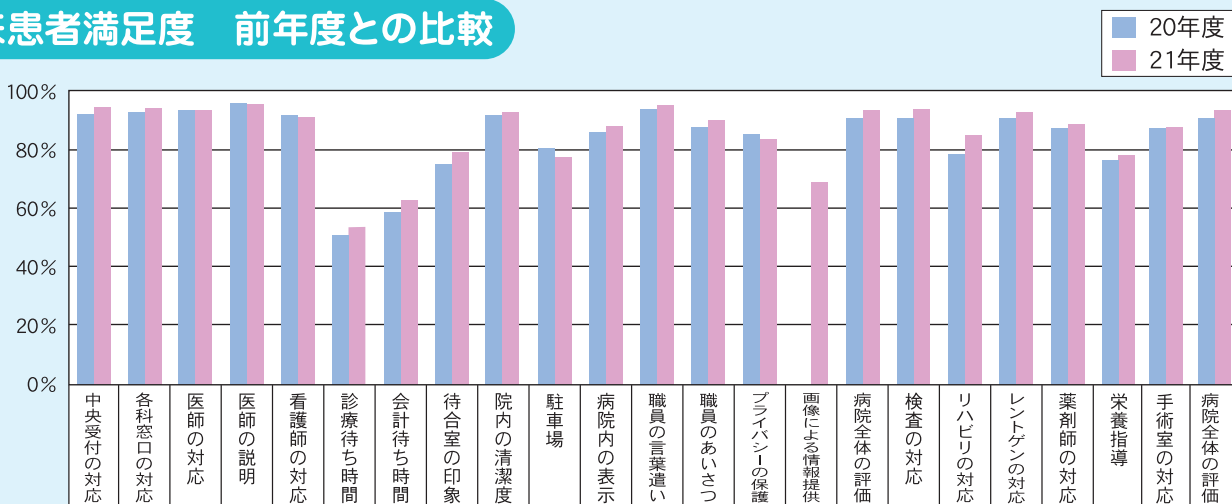
医療サービス推進委員会では、2月にアンケート調査を実施しました。多くの皆様のご協力に感謝いたします。

満足度について

本調査では5つの評価項目の内、「満足」「一応満足」と回答されたものを「満足度」として数値化しています。

(評価項目…満足、一応満足、どちらともいえない、やや不満、不満)

外来患者満足度 前年度との比較

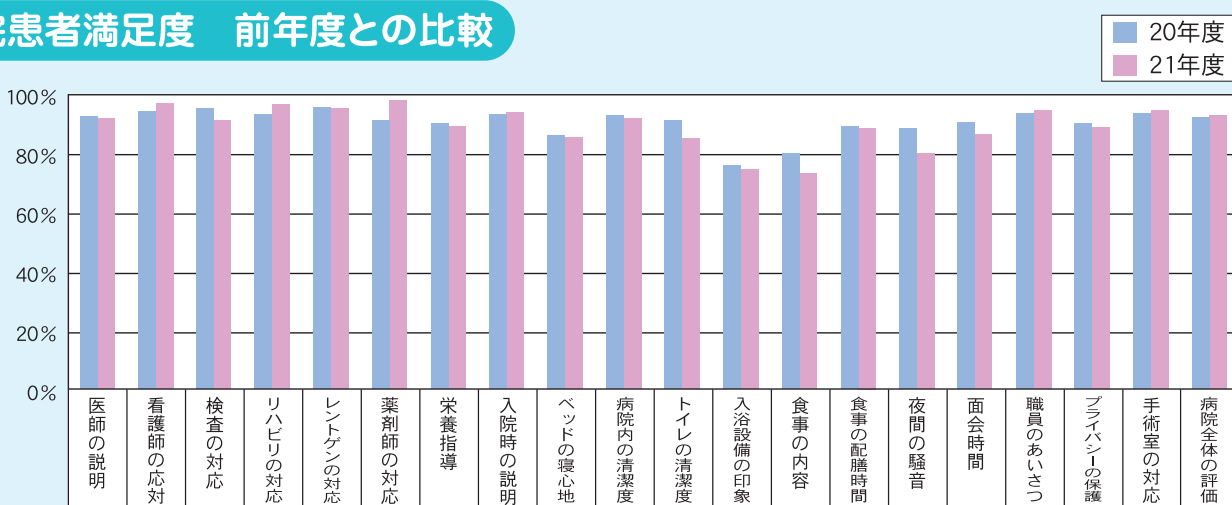


◎患者満足度が最も低い項目は「診療待ち時間」で、53%でした。(前年比2.4%上昇)

◎受付、各科窓口、医師、看護師の対応、院内の清潔度、職員の言葉遣い、検査・レントゲンの対応は、90%以上の方から満足の評価をいただきました。

◎全体の満足度は93%で、昨年比2.2%上昇しました。

入院患者満足度 前年度との比較



◎満足度の低い項目は「食事の内容」で73.4%、次は「入浴設備の印象」74.6%でした。

◎全体の満足度は93%で、昨年度比1%上昇しました。

患者さんからの要望にお応えして改善しました。

- ◎5階西病棟の浴室を改修しました。
- ◎採尿便所の改修をして和式を洋式にしました。また、病棟のトイレの洗面器とデイルームを改修し、自動水洗に取り替えました。
- ◎採血室を3室から4室に増室しました。
- ◎職員接遇研修会の実施をしました。
- ◎図書コーナーの図書の入替え、絵画の入替えをしました。
- ◎外来に電光掲示板を設置し待ち時間の間、様々な情報を提供しました。

診療待ち時間は、満足度が最も低い項目ですので、今後一層力を入れて取り組まなければならない課題と考えています。



中島耳鼻咽喉科医院

(飯田市高羽町)



登録医の役割

中島耳鼻咽喉科医院 院長 中島 康夫

当院のルーツは、下條村の中島医院ですが、私の父（故中島賢二郎・慶大卒）は、昭和22年に飯田市白山町で開院しました。そして昭和55年に現在地に移転新築しまして、今年が開院から64年目になります。

私は、昭和46年に東京医科大学を卒業、慶應義塾大学耳鼻咽喉科学教室に入室、けいゆう病院また東京都済生会中央病院勤務後、昭和54年にUターンして父の医院を継承しました。

当地域における耳鼻咽喉科医療の態勢は、平成4年の新市立病院耳鼻咽喉科の開設までは、高度医療を要する患者さんは信

大や東京等の大病院に紹介、そして一般的手術・入院は5軒の開業医が担っておりました。

昨今では、“時代の流れ”と共に、我々開業医レベルでは十分な対応ができない患者さんの殆どは市立病院をお願いしており、感謝申し上げます。

当院は、耳鼻咽喉科一般診療に加えまして、主に加齢性難聴の高齢者のために「飯田補聴器センター」（認定補聴器技能者が常勤）を併設しております。

当院も町の医院ならではの庶民感覚の元、また

登録医としても住民の健康維持のお手伝いを続けて参ります。市立病院のスタッフの皆様には、これからも何かと宜しく願い致します。



中島先生(前列中央)とスタッフの皆様

所在地 〒395-0051 飯田市高羽町4-2-15

☎0265-22-1187

診療科目 耳鼻咽喉科

診療時間 9:00~12:30 (金曜日のみ9:00~12:00)

14:00~18:00

往診 不可

休診 日曜日 (お盆・正月の一部休診日あり)

駐車場 有



医療コンシェルジュを配置しました



飯田市立病院では、6月より患者サービスの向上を目的に、総合案内の窓口に「医療コンシェルジュ」を3名配置しました。

これまで、総合案内窓口は、看護師が交代で勤務にあたっていましたが、医療コンシェルジュの採用により看護師は本来の看護業務に専念できることになり、総合案内業務についても専門職員3名の手厚い対応により、病院を利用される方の「困った！」に対してこれまで以上に迅速にお応えできるようになりました。

「紹介状を持って来たけれど何処へいけばよいのか分からない」「血

登録医紹介

登録医とは共同診療、検査機器の利用、研修参加などを一緒に行って、より良質な医療を地域の皆様に提供するため、協力いただいている医療機関です。

泰阜村診療所

(泰阜村)



自分らしい老いと死を見つめて

泰阜村診療所 所長 池田 忠

泰阜村は、下伊那郡の南東、天竜川の東側に有り、村の86%を山林が占め、南北に19の集落が点在しております。

人口は約1900人ほどで高齢化率約38%です。

泰阜村診療所の歴史は、昭和2年に村立泰阜村病院が村立の医療機関として開設され、以後、紆余曲折を経て現在の診療所に至ります。その間、泰阜村大八浪開拓団の歴史等、国策に影響され犠牲を強いられてきた歴史、貧しさ故に翻弄されてきた歴史もあり、そうした教訓が在宅福祉理念の根幹に流れる大きな住民の潜在意識の一つでもあります。

泰阜村の医療は、介護保険制度が施行される以前より保健医療福祉そして介護の連携のもとにすすめられて来ました。その理念を、生活の継続(ノーマライゼーション)と自己決定し、老いを、死を診ながら、生活の支援ができるよう努力しております。

現在、泰阜村診療所は、医師1名、看護師2名、そして事務2名で運営され、保健福祉支援センターと併設されております。毎日25名程度の外来と在宅診療30名ほどの利用者がおります。時代の流れと共に、診療所の体系も大きく変わる時にあり、特に市立病院をはじめとした周辺

病院・診療所との一層の連携は避けて通れない時にあります。

今後も、理念を大切に、泰阜の文化を考え、患者さんの老いと死を見つめながら、村内たった一つの医療機関としての責任を全うしていきたいと考えております。



池田先生(前列)とスタッフの皆様

所在地 〒399-1801 下伊那郡泰阜村3256-1

☎0260-26-2003

診療科目 内科・整形外科

診療時間 8:30~12:00、13:00~17:15

往診 可

休診 土曜日、日曜日、年末年始

駐車場 有



複雑化する窓口案内業務の専門家として、

液検査をする場所はどこなんだろう」「入院患者さんのお見舞いに来たんだが、どうすればよいのかわからない」など、病院内ではわからないことが多いものです。

そんな様々な疑問に親切丁寧にお応えし、ご案内するのが医療コンシェルジュのお仕事です。ご来院の際にお困りのことがございましたら、総合案内窓口までお気軽にお声をおかけください。



お待ちの患者さんに声をかけています

患者さん以外の来院者にも迅速に対応します



患者さんからのご質問にお答えします

がんの医療連携と 地域連携クリティカルパスについて

●飯田市立病院は「地域がん診療連携拠点病院」です

飯田市立病院は、平成19年に県で指定された地域がん診療連携拠点病院です。地域のがん医療に関して急性期・高度医療を担い、地域のかかりつけ医との連携医療に努める事が大きな責務となっており、がん患者さんが安全・安心な医療を受けられるように日々医療技術の向上に努めております。そして、地域全体でがん医療を進めていくために、飯田医師会を中心とした地域の医療機関との連携を密に図っていくよう取り組んで参ります。

●がんの医療連携と地域連携クリティカルパスについて

■地域連携クリティカルパスとは

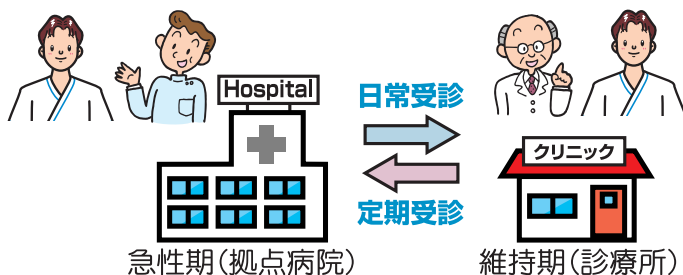
がん対策基本法に基づくがん対策基本計画及びがん診療連携拠点病院の指定要件の見直しに伴い、5大がん(肺がん、胃がん、肝がん、乳がん、大腸がん)の地域連携クリティカルパスの整備が求められています。クリティカルパスとは「共同診療計画書」のことです。つまり地域連携クリティカルパスは、地域内で共通の治療方針のもと、質の高い医療を提供していくための共同診療計画書なのです。そして、これは患者さんの同意に基づいて作成されることとなっています。



■役割分担と医療連携について

従来の医療機関完結型医療から、地域完結型の連携医療へと医療情勢が変化する中で、がん医療に関しては、医療機関の役割分担を明確にし、医療の質の保証と安全の確保を図ることが必要とされています。こうしたことから全国的に研究が進み、地域内におけるクリティカルパス(共同診療計画書)に基づいたがん医療が、患者さん、医療機関ともに有効であると判断されました。

飯田下伊那地域においては、飯田市立病院(地域がん診療連携拠点病院)が、急性期医療(手術等)を担い、患者さんとより近い関係にある医療機関(地域の診療所(かかりつけ医))が定期的な検査・投薬などによるフォローアップを担うという役割分担が期待されています。そしてこれは、患者さんの同意のもと、地域連携クリティカルパスに基づいた地域内のチーム医療で行ないますので、医者による差異のない均一した医療を、安定的に提供できるメリットがあります。患者さん自身も地域連携クリティカルパスを常に確認することが出来るので、現在の状況や今後の診療スケジュールを意識しながら日常生活を送ることができます。患者さんの通院距離、待ち時間、医療費等の負担を軽減することにもつながります。



●飯田市立病院の取り組み状況

地域がん診療連携拠点病院である飯田市立病院は、がんの地域連携クリティカルパスの運用に向けて、飯田医師会及び所属する地域の医療機関の先生方にご理解とご協力を求めながら、がん種別に準備会を立ち上げ、具体的な協議を進めております。

今後も、市立病院ニュースや院内ポスターなどを用いて、地域全体でがん治療に取り組んでいくことについてのご理解とご協力を求めて参りたいと思います。

検査の窓

その16

お酒をよく飲む人が、気になる臓器と言えはやはり肝臓です。

今回は肝臓と関わりの深い検査値についてご紹介します。

【ASTとALT】

肝臓に含まれる酵素です。肝細胞が壊れると血液中に流れ出すので、肝臓に異常がある時は、ほとんどの場合、両方の数値が上がります。ASTは心臓・骨格筋にも含まれているので、ASTのみが上がった場合は心筋（梗塞）や筋肉の組織が壊れた状態が考えられます。（筋肉を使うので、運動後はやや上昇します。）

肝臓の検査値

【 γ -GTP】

肝臓・腎臓・膵臓・脾臓・小腸などに含まれる解毒作用に関係している酵素で、アルコールに敏感に反応します。数値が高い場合はそれだけ肝臓や胆管に負担がかかっていると考えられます。肝臓病を予防するにはアルコールを飲み過ぎないことです。

いつまでもお酒が楽しく飲める様に、自分で自分の体をいたわってあげましょう。



話題の 広場

AEDで救命措置を！ 看護の日

5/12(水)

5月12日は「看護の日」。看護部によるAED（自動体外式除細動器）を使った心肺蘇生法についての実演を、ダミー人形とAEDを用いて病院利用者に体験をしてもらいました。多くの皆様に参加いただきありがとうございました。



看護部によるAED体験講習の様子



院内に掲示されたキャッチフレーズ

今年の夏もやっぱり人形劇！ いいだ人形劇フェスタ2010松尾地区公演

8/7(土)

人形劇の夏。松尾地区公演会場の一つである飯田市立病院1階ロビーでは、今年も人形劇の公演が行なわれました。「人形劇団ばけっと」による2作品が上演され、患者さんを含む地区内外からの大勢の観客がプロ劇団のすてきな芝居を楽しみました。



人形劇団ばけっとによる「こぶじいさん」の上演



多数の観劇者でいっぱい会場



ご案内

メインテーマ：みんなが健康であるために ～こんにちは飯田市立病院です～

地域の皆様に一層親しまれる病院づくりを目指し、当院初の試みである、病院祭を開催します。皆様是非お越し下さい。

日時 平成22年10月23日(土) 10:00～15:00

場所 飯田市立病院 1Fロビー・外来スペース、2F講義室、中庭 ほか

イベント

院長と語る会、当院診療部長などによる医療講演会、乳がん講演会、院内施設・機械見学ツアー、スタンプラリー、救命救急デモンストラーション、医療職進路相談、育児相談、健康チェック、顕微鏡体験、保育園児や地域の太鼓演奏、地元小学校生の合唱・演奏・歌劇、福祉団体のクッキー販売ほか各種出店などもりだくさんです。

2010 飯田市立病院祭



シリーズ ● 職場紹介 ● その25

【助産師外来の紹介】

助産師外来では、妊婦健診と産後の支援を行っています。

個室でゆっくり時間をかけて保健指導を実施しており、「心配や相談事をゆっくり聞いてくれて、丁寧に対応してくれるから安心できる」「赤ちゃんのエコーの説明がわかりやすく、じっくりみてくれるから嬉しい」などの声を頂いて

います。

胎児超音波検査は検査技師が行い、助産師が診察し、必要時には医師に相談するなど、それぞれの専門性を発揮しながら連携し、妊娠期から産褥期まで継続した支援を行っています。

順調なマタニティライフを過ごし、満足のいくお産と、その人らしい育児にむけて個別面談、保健指導を

より一層充実していきたいと思えます。



助産師によるカウンセリング

あ と が き

今年の夏は、まさしく猛暑。最高気温をはじめ、各地で観測史上最高を記録しました。夏バテによる食欲不振やだるさなど、体調不良を感じていませんか。体調管理をしっかりと行い、バランスの良い食事と十分な睡眠で健康維持に努めたいものです。

編集委員 伊藤健一郎

新任医師の紹介

平成22年4月2日～7月31日



整形外科

鈴木周一郎

(すずき しゅういちろう)
平成18年3月卒業
平成22年7月1日着任
前勤務病院
松本医療センター-中信松本病院



整形外科

小松 雅俊

(こまつ まさとし)
平成19年3月卒業
平成22年7月1日着任
前勤務病院
信州大学付属病院



眼科

佐藤 裕之

(さとう ひろゆき)
平成10年3月卒業
平成22年7月1日着任
前勤務病院
社会保険中京病院



眼科

星野 彰宏

(ほしの あきひろ)
平成10年3月卒業
平成22年7月1日着任
前勤務病院
社会保険中京病院



耳鼻咽喉科

呂 旭原

(ろ しゅけん)
平成元年6月卒業
平成22年7月15日着任
前勤務病院
市立甲府病院